

理事会だより

第 97 号 発行:令和 8 年 6 月 1 日

令和 8 年度第 2 回 (R8.5.14) 理事会の会議状況や決定したことについてお知らせします。第 2 回の理事会は、理事 12 名中 12 名が、監事 2 名中 1 名が、事務局から 1 名の職員が出席しました。第 2 回の議事は、報告 5 件 (業務報告/定期監査結果報告書/令和 7 年度県内センターの状況/令和 7 年度第 1 回補正予算の修正/資金繰表)、議案 5 件 (正会員の承認/空調付作業服助成金交付要綱/第 6 次中期事業計画/令和 7 年度事業報告及び収支決算・監査報告/第 16 回 (通算第 51 回) 定時総会の開催及び書面議決)、協議 1 件 (総会の役割分担)、その他でした。

業務報告について

4 月 16 日から 5 月 13 日までのセンターの業務及び理事長・常務理事の勤務実績(理事長 4 月:20 日、常務理事 4 月:19 日)の報告をしました。

定期監査結果報告書について

4 月 20 日に実施された会計監査及び業務監査について報告がありました。特に指摘、改善事項はありませんでした。

令和 7 年度県内センターの状況について

令和 7 年度の県内のセンターの会員数、請負・派遣の実績について説明しました。

当センターの会員数が 1,037 人、請負・派遣の契約金額が 516,951 千円でいずれも県内でトップであることを報告しました。

令和 7 年度第 1 回補正予算の修正について

決算処理を行う過程で差異が生じたことにより、当初予算から、歳入 2,824 万 5 千円、歳出 2,150 万 1 千円を減額する補正予算に修正する専決処分を行ったことを報告しました。

資金繰表について

4 月末時点のシルバーの資金について、普通預金が 5,499 万 2 千円となっていることを

報告しました。

正会員の承認について

4 月 15 日から 4 月 22 日までに受付した 7 名(男 4 名、女 3 名)の入会が承認されました。

空調付作業服助成金交付要綱の制定について

就業時に熱中症を予防するため着用する空調付作業服の購入に要した費用の一部を助成することにより、会員の健康及び安全就業に備え、空調付作業服着用の促進を図ることを目的とする要綱が承認されました。

助成の対象者は除草、剪定、回収又は検針業務に就業する者で、助成額は 4 月 1 日から 3 月 31 日までの間に購入した空調付作業服について、会員一人につき、1 回を限度に購入額の 2 分の 1 又は 3,000 円のいずれか低い方を上限として助成する内容です。

第 6 次中期事業計画について

令和 8 年度から令和 12 年度までの第 6 次中期事業計画が承認されました。会員数の目標が 8 年度 1,052 人、12 年度が 1,133 人としています。受託事業が令和 8 年度以降 1%の微増、派遣事業が 4%の増と設定しています。

令和 7 年度事業報告及び収支決算・監査報告について

令和 7 年度事業報告では、受託事業は、昨年度実績を 309 万円下回り、派遣事業は、751 万円上回りました。

収支状況は、消費税がインボイス制度による配分金に対する分も含め (754 万 9 千円)、人件費の増加により 561 万 7 千円の減という決算になりました。

正味財産増減計算書では、経常収益が前年度と比較し 312 万円の減、経常費用が 474 万円の減少したことを報告しました。その他財務諸表に対する注記、財産目録等も提出しております。監査報告については、事業報告は法令、定款に従った適正なものであること、理事の職務の執行も適正になされていることなど報告いただきました。

以上事業報告、収支決算、監査報告について承認されました。

第 16 回（通算第 51 回）定時総会の開催及び 書面議決について

本年度の定時総会は 6 月 12 日（金）午後 1 時 30 分からビッグハート出雲白のホールにて通常形で実施することとしており、総会に出席できない方は議決権行使書面を提出いただくことにしました。これにより正会員の皆さんに総会議案書と議決権行使書面を送付することが承認されました。

総会の役割分担について

総会当日の役割分担を確認しました。

※理事会を傍聴できます

理事会の傍聴を希望される会員は、事務局へご連絡ください。なお、定員は 8 名です。

次の定例理事会の予定：6 月 18 日（木）
（13:30-16:30 センター会議室）